

尾花毅 guitar

土井徳浩 clarinet, bass clarinet

坂井紅介 contrabass

2019 08月24日(土)

開場 19:30
開演 20:00~

(2ステージ入替なし 途中入場可) (1drink=600円~)

MC 3500 円 + 2drinks order

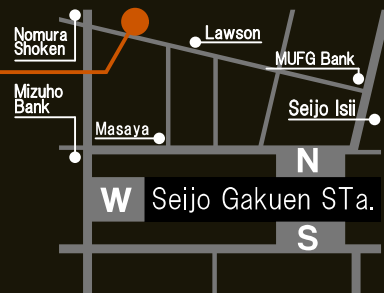
CAFE **B**EULMANS

03-3484-0047

info.cafebeulmans@gmail.com

東京都世田谷区成城6-16-5-2F

メールでのご予約の場合、
必ず当日ご連絡がとれる電話番号を
ご記載ください。



土井徳浩

中高吹奏楽部で故 浜田伸明氏にクラリネットの手ほどきを受ける。高校卒業後、クラシックのクラリネットを故 内山洋、ジャズ・サクソを吉永寿の各氏に師事。1997年、奨学金を得てボストンのパークリー音楽大学に留学。クラリネットをHarry Skoler、サクソをGeorge Garzone, Frank Tiberiの各氏に師事。2002年帰国。2003年ノナカ・サクソフォン・コンクールに於いてジャズ部門第二位を受賞。2005年よりジャズ・クラリネット奏者としての活動を開始。2011年、初リーダー作「Amalthea」をD-Musicaよりリリース。ジャズ、クラシック、ブラジル音楽、ミュージカル、テレビ番組やアーティストのレコーディング等、多岐にわたるシーンで活動中。



尾花毅

1967年神奈川県平塚市に生まれる。幼少期でドイツで過ごし8歳からクラシックギターを始める。帰国後は、ロックに目覚め、自身のオリジナル曲を演奏するプログレッシブハードロックバンドで活動する。大学を卒業する頃、トニーニョオルタの弾くギターに魅せられ、ブラジル音楽に没頭する。2005年頃から7弦ギターを使用し始め、それ以降ショーロにおける7弦ギターの奏法をベースとした独自のスタイルを確立させる。THEシャンゴーズ、SonDeCribre、Grupo Cadencia、サンバオペラ等のグループに参加している他、様々なソリストの伴奏やセッションで年間150本程度のライブを行っている。



坂井紅介

ハンク・ジョーンズ、ジョー・ヘンダーソン、ヘレン・メリル、ミッシェル・ルグラン、エグベルト・ジスモンチ、スティーブ・ガッド、日野元彦、など世界のジャズ界をリードするミュージシャンと共演。幅広い音楽性で多くのアーティストに招かれ、国内外のユニットに参加。演奏の場は米国や欧州だけでなく、アジア、アフリカにも及ぶ。自己のグループで1993年より名古屋芸術創造センター、2000年にカザルスホールにおいてコンサート。作曲にも才を發揮し、映画、テレビ、舞踏、アーティストのCDに作編曲を提供するなど、活動範囲は広い。1997年5月、全曲オリジナルのリーダーアルバム「TRIPトリップ」をリリース。現在、自己のグループやソロベース活動の他、土岐英史、などのステージで活躍。横浜在住。